

## 平成24年度沖縄振興特別推進交付金事業（県分）検証シート【公表用】

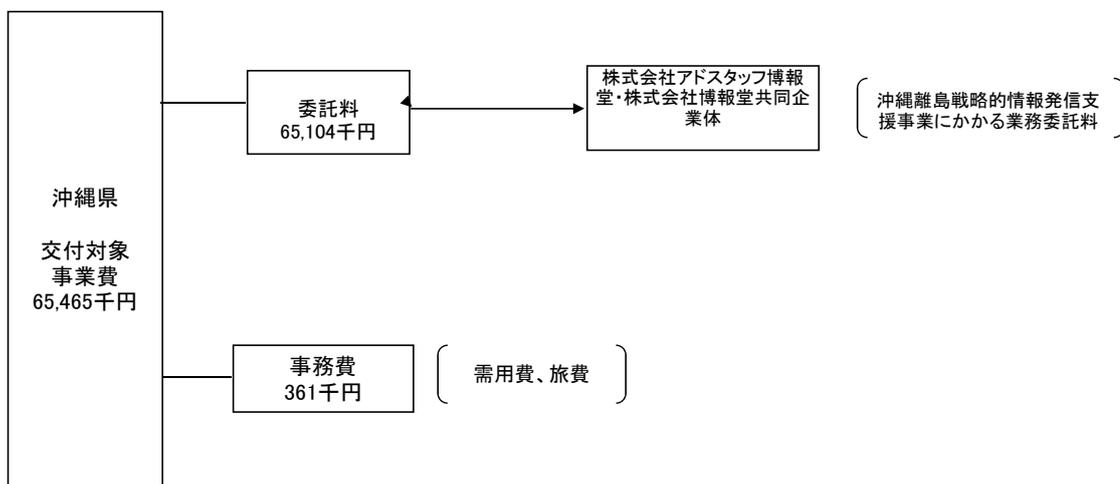
事業番号・事業名	18	沖縄離島戦略的情報発信支援事業		沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所	第3章-3-(12)-ア		
担当部署名	企画部地域・離島課	事業実施 (予定)年度	H24	沖縄振興基本方針 該当箇所	観光リゾート産業の振興		
					Ⅲ-9		
事業内容	県外での知名度の低い離島において、住民や外部専門家等で構成する情報発信推進チームにより、島の魅力となる資源を特定し、情報発信戦略に基づく戦略的・効果的な情報発信を行う。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他（ ）						
予算額・執行額 (単位:千円)			24年度		25年度	26年度	27年度
			うち交付金充当額				
	予算の状況	(a) 当初予算額	66,779	53,423			
		(b) 予算現額	66,779	53,423			
		(c) 増減額 (b-a)	0	0			
		(d) 前年度繰越額	—	—			
		A. 計 (b+d)	66,779	53,423			
	B. 執行済額		65,465	52,372			
	次年度繰越額		0	0			
	執行率 (%) (B/A)		98%	98%			
予算の状況の説明		1,314千円の不要額が生じており、その内訳は委託費の執行残(931千円)と事務費(383千円)である。委託費については業務の効率執行によるものであり、旅費については節減によるものとなっており、当初計画していた事業内容はすべて実施した他、活動目標、成果目標の達成状況を鑑みて適正であったと考えている。					
活動目標 (指標) 及び達成状況	H24活動目標(指標)		達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
	支援対象市町村 5村(粟国村、渡名喜村、北大東村、南大東村、多良間村)	目標	支援対象市町村数 5村				
		実績	5村				
		目標					
	実績						
達成状況説明	島の魅力となる資源について、島民及び外部専門家で構成する情報発信チームにおいて、調査・分析により島の魅力となる資源を特定し、平成24年度は、情報発信戦略に基づき、支援対象市町村5村共同情報発信WEBサイト及びfacebookでの情報発信を実施し、目標を達成することができた。						
成果目標 (指標) 及び進捗状況	H24成果目標(指標)		基準値 (24年度)	24年度	25年度	26年度	目標値 (24年度)
	情報発信戦略に基づく戦略的・効果的な情報発信を行い、対象離島市町村の県外での知名度向上を図る。	目標	—	3,000いいね			—
		実績	—	31,906いいね			—
	【参考指標】		目標				
			実績				
進捗状況説明	平成24年度に開設した支援対象離島市町村のfacebookページについては、平成25年3月19日現在で31,906いいねとなっており、沖縄県内の他のfacebookページと比較しても閲覧者数が多く、対象離島に関する県外での知名度向上につながり、効果的な情報発信が実施できた。						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	5村共同でウェブサイト及びfacebookによる情報発信を実施したが、ウェブサイト及びfacebookの更新やアクセス解析等の管理・運営業務については、業務委託で実施しており、管理・運営業務に関するノウハウが不足していることが課題となっている。	将来的には業務委託ではなく、管理・運営業務も含めて5村共同で情報発信を行える体制を整える必要がある。

今後の取り組み方針
今後も、支援対象市町村(粟国村、渡名喜村、北大東村、南大東村、多良間村)で継続的に情報発信を行えるようウェブサイト及びfacebookの管理者向け研修を実施し、5村共同で情報発信を行える体制を整えていく。

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	うち交付金				交付対象外経費
		充当額(80%)	うち県負担金(20%)	うち市町村負担金(%)	その他(%)	
65,465	65,465	52,372	13,093	0	0	0



資金の流れ、費目・使途の点検評価	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○本業務の効果的及び効率的な実施を図り、事業の目的・主旨を最大限に達成するためには、対象離島市町村の魅力となる資源について十分に把握し、対象離島市町村の実情を踏まえた情報発信戦略の構築、情報発信の実施ができる専門的で高度な知識が必要であることから、本業務を平成22年度から業務委託している業者と随意契約を締結した。平成24年度は、過去2年間の事業の成果を踏まえた情報発信を実施するため、5村共同情報発信WEBサイト及びfacebookを構築し、情報発信を実施しており、予算規模は適正であると考え。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

平成24年度沖縄振興特別推進交付金事業（県分）検証シート【公表用】

事業番号・事業名	19	沖縄離島体験交流促進事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章 - 3 - (12) - オ		
担当部署名	企画部 地域・離島課	事業実施(予定)年度	平成24～33年度	沖縄振興基本方針該当箇所	交流と貢献による離島の新たな振興		
					- 9		
事業内容	将来を担う児童生徒に離島の重要性、特殊性及び魅力に対する認識を深めてもらうとともに、地域間交流の促進による離島地域の活性化を目的として、沖縄本島の児童生徒を離島に派遣し、地域の人々や地元小学生・中学生との交流のもと、体験学習や民泊等を実施する。						
実施方法	直接実施      委託      補助      負担      その他 (      )						
予算額・執行額 (単位:千円)			24年度		25年度	26年度	27年度
			うち交付金充当額				
	予算の状況	(a)当初予算額	126,454	101,163			
		(b)予算現額	126,454	101,163			
		(c)増減額(b-a)	0	0			
		(d)前年度繰越額	-	-			
		A.計(b+d)	126,454	101,163			
	B.執行済額		122,879	98,303			
	次年度繰越額		0	0			
	執行率(%) (B/A)		97.2	97.2			
予算の状況の説明		悪天候で船舶が欠航した時のために保留していた委託料及び旅費の未執行により、当初予算より3,575千円の不用が生じることとなった。					
活動目標(指標)及び達成状況	H24活動目標(指標)		達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
	体験・交流を目的に離島へ派遣する児童生徒数 1,900人	目標	1,900				
		実績	1,904				
		目標					
		実績					
達成状況説明	県内の16離島に1,904人を派遣し、目標を達成した。						
成果目標(指標)及び進捗状況	H24成果目標(指標)		基準値(23年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(年度)
	離島に派遣した沖縄本島の児童生徒の離島の重要性、特殊性及び魅力に対する認識を深める	目標	-	認識を深める			-
		実績	-	認識を深めた			
	[参考指標]	目標	-	-			-
		実績					
	進捗状況説明	離島に派遣した沖縄本島の児童生徒に対し、アンケートを実施した結果、離島の重要性、特殊性及び魅力に対する認識を深めることができた等の回答が得られたことから(アンケート調査による満足度97.8%)、成果目標を達成することができた。					

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	平成22年度からスタートした事業であるが、受け入れ体制について、地元理解を得る必要があることや、平成25年度は、新たに2離島市村(うるま市、北大東村)が事業に参加するなど、受け入れ体制の構築年数の違いや風土によって評価・課題に差があること、また、応募校も平成24年度の21校から平成25年度の57校と大幅に増えている。	応募校と受け入れる離島市町村が増えていることから、受入体制の支援を行う必要がある。

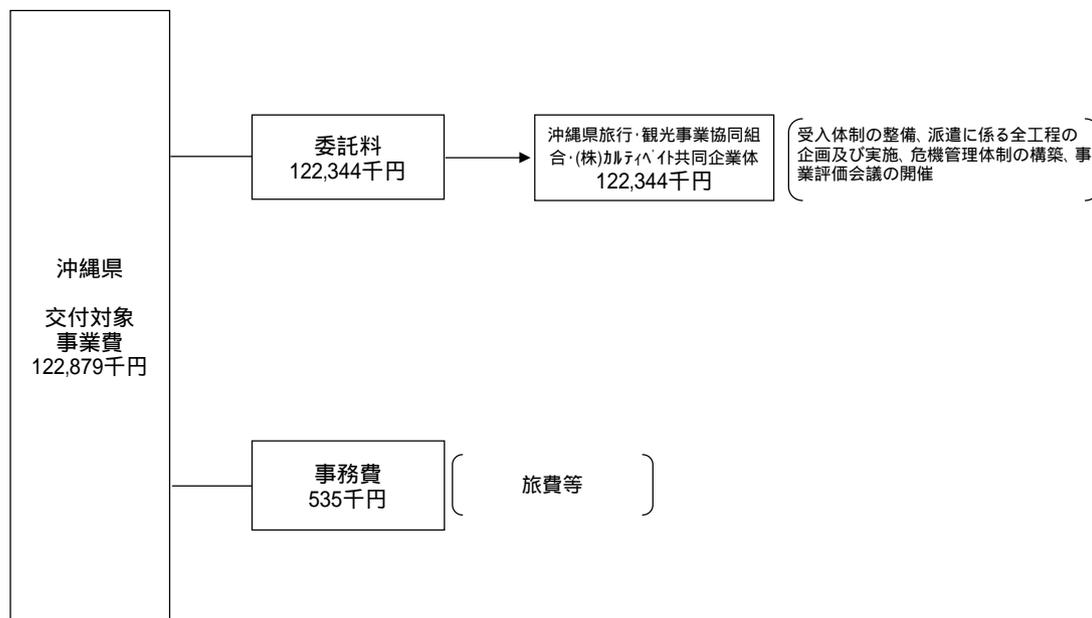
今後の取り組み方針

民泊の受け入れが未実施の地域については、ホームビジット等を実施し、民泊の受け入れ実施に向けた支援を行うなど、体験交流プログラムの構築を支援し、地域の活性化に繋げる。

資金の流れ

(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付対象事業費の内訳				交付対象外経費
		うち交付金充当額(80%)	うち県負担金(20%)	うち市町村負担金(%)	その他(%)	
122,879	122,879	98,303	24,576	0	0	0



資金の流れ、費目、用途の点検・評価	評価	点検項目	評価に関する説明
		支出先の選定方法は妥当か。	本事業は、離島における体験滞在型の観光振興等の活性化事業の実施に高度なノウハウが必要であり、特に児童生徒の安全に留意して、事業の実施機関を選定することから、委託事業者の選定は、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号により平成22年度から業務を受託している業者と随意契約としている。平成24年度は、16離島に沖縄本島内の24校57クラス1,904名の児童生徒を派遣しており、予算規模も妥当と考える。
		予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		

平成24年度沖縄振興特別推進交付金事業（県分）検証シート【公表用】

事業番号・事業名	20	離島特産品等マーケティング支援事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所	第3章 - 3 - (12) - ウ		
担当部課名	企画部地域・離島課	事業実施(予定)年度	H24～33年度	沖縄振興基本方針該当箇所	特産品開発やプロモーションなどマーケティング支援等の強化 - 9		
事業内容	離島の特産品等の販売拡大を促進し、産業の振興を図るため、外部専門家を効果的に活用し、離島地域の企業等において販売戦略を構築し、実施できる人材の育成を支援する。						
実施方法	直接実施      委託      補助      負担      その他 (      )						
予算額・執行額 (単位:千円)			24年度		25年度	26年度	27年度
			うち交付金充当額				
	予算の状況	(a)当初予算額	65,146	52,116			
		(b)予算現額	65,146	52,116			
		(c)増減額(b-a)	0	0			
		(d)前年度繰越額	-	-			
		A.計(b+d)	65,146	52,116			
	B.執行済額		58,445	46,756			
	次年度繰越額		0	0			
	執行率(%) (B/A)		89.7	89.7			
予算の状況の説明		旅費において、当初計上していた金額よりも安価な金額に抑制できたため執行率が低下した。					
活動目標(指標)及び達成状況	H24活動目標(指標)		達成状況				
			24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
	支援事業者数 宮古島(4事業者) 石垣島(4事業者) その他(8事業者)	目標	16事業者				
		実績	17事業者				
			目標				
			実績				
達成状況説明	当該事業では、外部専門家の選出、対象事業者ごとの販売戦略のための市場調査の実施支援、外部専門家による対象事業者ごとの販売戦略の構築・実施への支援、対象事業者ごとに販売拡大への支援、事業報告会、マーケティングセミナーを実施した。これにより、各対象事業者の実践的な知識や販売ノウハウの習得、売れる商品づくりのスキルアップ等が図られたこと等により、本事業内において、新規取引、取引見込み及び調整中を合わせて215件の新規取引先等の確保に至った。						
成果目標(指標)及び進捗状況	H24成果目標(指標)		基準値(年度)	24年度	25年度	26年度	目標値(年度)
	支援事業者の販売戦略の構築を目指す	目標	-	構築を目指し			-
		実績	-	マーケティング戦略の策定			-
	[参考指標]		目標				
			実績				
	進捗状況説明	各対象事業者は、外部専門家による個別の現地指導等を踏まえ、事業期間内(半年間)で取り組むマーケティング活動の実施計画「マーケティング戦略(Ver.1)」を作成し、活動を実施した。これを踏まえ、事業終期にはこの期間に学んだ知識やノウハウ等を活かした実施計画「マーケティング戦略(Ver.2)」を次年度以降の独自戦略として策定した。					

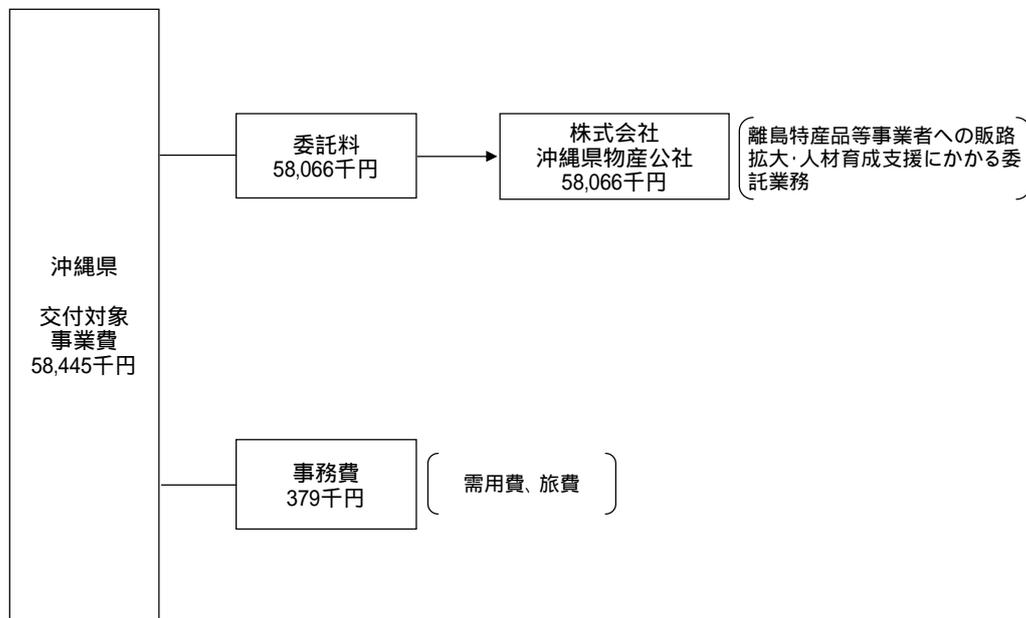
取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<p>本事業においては離島地域の16事業者(宮古4、石垣4、その他8)を基本として支援対象とするとしているが、これまで、                      (H23)宮古3、石垣4、その他4 計13事業者                      (H24)宮古4、石垣7、その他6 計17事業者                      の支援状況となっており、その他離島への支援が伸び悩んでいる。</p>	<p>離島の中でも比較的規模の小さな離島は支援情報等に接する機会が少ないため、自治体・商工会等との連携を通じた間接的な情報提供や、メール等の直接的な情報提供等の改善を図る。</p>

**今後の取り組み方針**

上記改善を図り、その他離島における本事業での支援率を高め、もって離島全域に事業効果の波及を図る。

**資金の流れ**  
 (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付対象事業費の内訳				交付対象外経費
		うち交付金充当額(80%)	うち県負担金(20%)	うち市町村負担金(%)	その他(%)	
58,445	58,445	46,756	11,689	0	0	0



資金の 用途の 流れ、 費目・ 評価	評価	点検項目	評価に関する説明
		支出先の選定方法は妥当か。	委託事業者は公募型企画競争により 公募による対象事業者の選定、 外部専門家の選出、 対象事業者ごとに販売戦略の構築に必要とされる市場調査の実施への支援、 外部専門家等による対象事業者ごとの販売戦略の構築・実施への支援、 対象事業者ごとに販売拡大への支援、 事業報告会及びマーケティングセミナーの開催、 業務の実施体制の観点から、評価・選定を実施しており、妥当と考える。
		予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	